

都道府県名：岩手県	市町村名：二戸市、軽米町、九戸村、一戸町
<p>1. 活動名 森林環境教育推進事業</p>	
<p>2. 取組の背景、目的 森林教育プログラムの策定や学校における総合学習課程の導入を契機に、森林教育が子供の情操教育上有効な選択肢であることが認識され、専門家による森林教育を望む教育者が増加している。 このような背景のもと、折爪岳森林公園等、森林教育の格好のフィールドを有している特性を活かし、事業主体であるNPO法人において、次代を担う子供たちに対し、学校等関係機関と連携して総合学習課程等において森林環境教育を行い、児童生徒はもとより、地域住民の森林・林業に対する理解を深めることを目的に、平成18年度から継続して実施しているもの。</p>	
<p>3. 実施主体 NPO法人 カシオペア森林塾</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>1 森の学校開催事業（管内小学校対象） 管内小学校の総合学習課程において、学校側の求めに応じ、森林教育プログラムの提供を行うとともに、森林組合職員、森の達人（県独自認定）等専門家の派遣を行う。</p> <p>2 ジュニアフォレスターズ大作戦（管内児童対象） 県北青少年の家と連携し、管内外の児童を対象に、地元の豊かな森林フィールドを活用し、森林・林業体験活動や木工製作などを行う。</p>	
<p>5. 支援事業（国、都道府県、各種団体等から支援、補助を受けている事業名、及び補助率を記入して下さい。） 地域振興推進費（県単独事業）補助率 1/2 平成22年度事業費 1,078,000 千円（内補助額 539,000 円）</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>（成果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育との連携により、より多くの児童生徒に対して森林を通じた環境保全意識の情勢と森林を守り育てる林業への理解を深めることができた。 ・ 森の達人や森林組合職員等、森林環境教育のエキスパートを育成できた。 <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NPOが自立的に活動できる事務局体制と資金調達体制の構築。 	

写真添付欄



写真の説明欄

森の学校
森林の話



森の学校
炭焼き体験